

第56回「耳の日」実施報告書

平成23年3月3日

一日耳鼻都道府県地方部会から

都道府県	無料相談の実施状況	講演会・映画会などの実施状況	報道機関の協力状況
北海道	<p>耳の日記念「耳の無料相談会」を以下の要領で行った。</p> <p>◎相談会の内容 1. 耳と聞こえについての医療相談 2. 耳と聞こえについての福祉相談 3. 耳と聞こえについての補聴器相談</p> <p>◎会場 釧路（平成23年2月20日（日）） 函館（平成23年2月27日（日）） 旭川（平成23年2月24日（木）） 札幌（平成23年3月3日（木））</p>	なし	北海道新聞を通じて宣伝。 当日は北海道新聞社の取材が入り、3月4日（金）の夕刊に掲載された。
青森県	なし	<p>講演会を以下の要領で行った。</p> <p>「市民健康づくり講座」 日時：平成23年3月3日（木）13:30～15:00 場所：八戸市公民館（八戸市） 演題名：「耳の話（特にめまいについて）」 講師：金田裕治</p>	なし
岩手県	<p>耳の日無料相談会を以下の要領で行った。</p> <p>日時：2月27日（日）10:00～13:00 場所：岩手医大循環器センター8階 後援：岩手県・盛岡市・岩手医大・及び各医師会 実施者：医師24名・聴力検査士4名・看護師2名・補聴器技能士1名・協賛者8名</p> <p>実施内容：受付・問診後、医師が全例診察、必要時聴力検査を施行（気導500・1000・2000・4000Hz 原則骨導も1000・4000Hz）。その上で医師が個別に検査結果などを説明し今後のアドバイスをを行った。場合によって補聴器相談も施行（調整のみ）。また、人工内耳希望者には担当の医師より個別に説明を行った。個人の結果はコピーして相談者にお渡しした。相談者212名（男性88名・女性124名 2歳～91歳）聴力検査施行例202例。 今回は新聞掲載の効果が大きく、盛岡市以外の遠方からも多くの相談者が訪れ大反響でした。中には震災で大きな被害のあった沿岸部の方も多く、ご無事を祈るばかりです。今後は待ち時間短縮・スタッフ確保・検査方法などさらに改善していきたいと思えます。</p>	なし	盛岡市及び周辺地域の広報・タウン誌・新聞（岩手日報・盛岡タイムス）などを通じて宣伝。また、岩手県地方部会のホームページ上で前回の様子を写真を交えて掲載し宣伝した。また岩手日報に佐藤宏昭地方部会長による「耳の日」に関する記事が大きく掲載された。
宮城県	<p>1. 平成23年3月6日（日）仙台市急患センター・仙台市医師会館2階ホールにて11:30～12:00の間に無料医療相談コーナーを設け、計8名の耳鼻咽喉科医の協力を得て約40名の相談に応じた。</p> <p>2. 3月3日（木）～3月9日（水）の9:00～21:00、宮城県地方部会のホームページ上で無料医療相談を行い、2名の相談に応じた。</p>	<p>1. 平成22年3月6日（日）仙台市急患センター・仙台市医師会館2階ホールにて10:00～11:00の間に講演会を行った。今年は広瀬耳鼻咽喉科クリニックの陳志傑医師の司会のもと、東北大学病院耳鼻咽喉・頭頸部外科助教加藤健吾医師「早期発見が可能になってきた咽頭表在癌とその内視鏡的治療」、東北大学病院耳鼻咽喉・頭頸部外科講師 日高浩史医師「耳鳴の原因に関する最近の知見とその治療法」と題した講演が行われた。その後、11:00～11:30の間に質疑応答の時間を設けた。聴衆は113名で盛況であった。</p> <p>2. 宮城県地方部会ホームページ上で、耳鼻咽喉科全般にわたる20項目の演題のバーチャル講演会を公開した。</p>	<p>ポスターを仙台市営地下鉄駅（30箇所）、各医療機関（県内の各病院・開業医）、東北大学病院各所、講演内容を要約したチラシを仙台メディアテーク（仙台市立図書館併設）及び各名義後援先（宮城県、仙台市、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、宮城県医師会、仙台市医師会、宮城県病院薬剤師会、河北新報社、朝日新聞社仙台支局、毎日新聞社仙台支局、読売新聞社東北総局、産経新聞社東北総局、NHK仙台放送局、仙台放送、TBC東北放送、KHB東日本放送、ミヤギテレビ、Date fm、仙台リビング新聞社、朝日ウィル、せんだいタウン情報、ラジオ3、ラジオ石巻、FMいずみ、エフエムいわぬま）などに配布した。また、当日会場で配布するチラシを事前に県内の関連病院と開業医に配布し、待合室などで患者さんに渡した。後援先に報道依頼を事前に行ったため、新聞（朝日新聞・河北新報）、情報誌（河北Weekly・朝日ウィル）からの協力を得て案内を行った。週1回河北新報の朝刊と夕刊に広告を載せ、週1回河北Weeklyなどにも催しの案内をした。</p>

秋田県	右記市民公開講座において実施した。	市民公開講座を以下の要領で行った。 日時：平成23年3月6日(日)13:00～15:00 場所：秋田市アトリオン7F 秋田市中央男女共同参画センター(ハモニープラザ) 1. 「難聴とその対策」 浅野義一 2. 「耳鳴りあれこれ」 山崎一春 3. 「耳からくるめまい」 工藤香児 4. 「人工内耳について」 佐藤輝幸 5. 専門医による無料相談 35名 100名参加	市民公開講座の実施について、記事掲載(秋田市広報・秋田魁新報社「バーバー」マリ・河北新報)。
山形県	「耳の日の無料相談」を山形市医師会、身体障がい者更生相談所などの協力の下に、平成23年3月3日(木)、14:00から17:00まで、山形市霞城公民館において行った。医師3人で相談にあたり、相談者は65人であった。	なし	1. 山形市の広報、山形新聞に「耳の日の無料相談」についてのお知らせが掲載された。 2. 山形放送により無料相談の様子が報道された。 3. 庄内地区では荘内日報に「耳の日」の記事が掲載された。
福島県	電話・ファックスによる相談室を以下の要領で行った。 日時：平成23年3月3日(木)18:00～20:00 場所：福島市と郡山市の2カ所で行った。 相談件数： 福島 8件(電話 7件、ファックス 1件) 郡山 7件(電話 7件、ファックス 0件) 内容： 耳鳴、鼓膜外傷後の耳鳴、難聴、補聴器相談、滲出性中耳炎の相談、突発性難聴の治療について、慢性中耳炎の手術についてなど。	なし	地方紙「福島民報」「福島民友」に耳の日の意見広告を掲載した。(平成23年3月3日付) 内容： 1. 医療機関の広告(福島民報37医療機関、福島民友30医療機関) 2. 大森孝一地方部長(福島医大教授)の記事 1) 耳の日とは 2) 耳が痛くなったら 3) 耳が聞こえにくいと感じたら 4) 生まれたときに聞こえの検査をしましょう 5) 後ろからささやき声で呼びかけて、お子さんは聞こえていますか？ 6) 突然聞こえなくなったら 7) 補聴器・人工内耳とは 3. 「耳の日相談室」 平成23年3月3日(木)18:00～20:00 開設場所：福島、郡山 (電話・ファックスによる相談室の案内)
茨城県	なし	なし	日耳鼻茨城県地方部会のホームページ上で「聴力検査について」との発表を行った。 http://www.geocities.jp/ibarakijibika/
栃木県	平成23年3月6日(日)11:00～16:00まで、東武宇都宮百貨店で実施した。足利赤十字病院、自治医科大学、獨協医科大学から各1名の耳鼻咽喉科専門医が相談医を担当した。相談者総数は89名(男性27名 女性62名)で60歳台以上が64%を占めた。相談内容は、めまいが55%と最多で、ついで耳鳴り21%、難聴12%と、耳の相談が全体の91%を占めた。鼻の相談は0.4%あった。	なし	下野新聞平成23年2月26日(土)20面紙上において、「耳の日」の特集記事としてめまいに関する取材記事と無料相談の案内が掲載された。
群馬県	無料相談会を以下の要領で行った。 日時：平成23年2月20日(日) 場所：群馬大学医学部附属病院内刀城会館 内容：耳鼻咽喉科専門医、補聴器相談医が補聴器・人工内耳やめまい・耳鳴り、難聴の原因と治療などについての相談に応じた。 相談者：20名	なし	上毛新聞・朝日新聞に掲載。

埼玉県	なし	<p>市民公開講座を以下の要領で行った。</p> <p>第40回「耳の日」記念のつどい講演会 日時：平成23年3月6日(日)13:30～ 場所：埼玉県県民健康センター2F 大ホール</p> <p>内容および講師： 講演Ⅰ「先天性サイトメガウイルス感染症による難聴～診断と治療の現状」 信州大学医学部附属病院教授 岩崎聡</p> <p>講演Ⅱ「聴覚障害児の聴覚音声コミュニケーション発達と支援」 筑波大学大学院教授 廣田栄子</p>	<p>1. 埼玉県広報誌「埼玉県民だより」への掲載。</p> <p>2. 東京新聞「ショッパー」への掲載。</p>
千葉県	<p>耳の健康に関する無料相談会を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成23年3月6日(日)10:00～13:00 場所：市原市YOUホール 実施者：補聴器相談医5名と日本補聴器販売店協会千葉県支部より支援者20名。 相談者：44名 実施内容：問診、診察、聴力検査を全例に施行後、希望者に補聴器相談を行った。</p>	<p>市民公開講座を以下の内容で行った。</p> <p>日時：平成23年3月6日(日)14:00～16:00 場所：市原市YOUホール 内容および講師： ①「聞こえのしくみとその働き」－難聴の原因と治療を理解する－ 原田勇彦(帝京大学ちば医療センター耳鼻咽喉科教授)</p> <p>②「めまいはなぜ起こるか？」－上手な予防や治療のために知っておきたいこと－ 吉岡克己(公立長生病院耳鼻咽喉科主任部長) 参加者：33名</p>	<p>市原市広報と朝日新聞(2月23日(水))の千葉県欄および千葉県医師会のフリーマガジン「ミレニアム」に記事が掲載された。また、市原市医師会の耳鼻咽喉科施設に耳の日の行事についてのポスターとパンフレットを配布した。 今回の相談会と市民公開講座は市原市医師会の後援を得て行った。</p>
東京都	<p>無料相談会を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成23年3月6日(日)13:00～16:00 場所：有楽町マリオン11階 朝日スクエア 内容：東京都内の大学病院、国立病院から15名の耳鼻咽喉科医師が参加し、難聴と補聴器の相談会を開催した。日本補聴器工業会の協力を受けている。参加者は100名であった。会場では、耳内の観察、聴力検査、補聴器の調整などを一人当たり約30分で行なった。参加希望者が多く、相談終了後のアンケートは大変好評であった。平成20年から本年度までの3年間は東邦大学が開催担当した。</p>	<p>難聴に関する教育画像を会場内に用意し、参加者は待ち時間の間に観覧し、その内容に対する相談も行った。</p>	<p>朝日新聞の後援により開催広告が掲載された。参加希望者は社告を見てあらかじめ参加登録をした。</p>
神奈川県	<p>耳の日無料相談会を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成23年3月6日(日)10:00～17:00 場所：神奈川県総合医療会館(横浜市中区富士見町3-1)</p> <p>内容： 1) 募集のポスターを作成し、県内各医療機関や老人施設、横浜市各区役所等に貼付し、また、新聞、タウン誌にも広告を掲載した。 2) 68名の相談者が参加した。耳鼻咽喉科医師が問診、耳の診察を行った。 3) 補聴器技能士が聴力検査や補聴器の試聴、簡単なフィッティングを行った。 4) 耳鼻咽喉科医師と補聴器技能士が連携して、相談者の補聴器の装用経験に基づき、助言を行った。</p> <p>・耳鼻咽喉科医師 10名 参加 ・補聴器技能士 26名 参加 ・補聴器展示(メーカー4社)</p>	なし	<p>・新聞社3社(朝日、毎日、神奈川) ・タウン紙</p>

新潟県	<p>1. 「耳の日」市民公開講座・無料相談会を以下の要領で行った。 日時：平成23年3月4日(金) 場所：新潟ユニゾンプラザ 内容：耳鼻咽喉科専門医による無料相談</p> <p>2. 「耳の日」無料相談会を以下の要領で行った。 日時：平成23年3月6日(日) 場所：三条市総合福祉センター 内容：耳鼻咽喉科専門医による無料相談</p> <p>3. 施設訪問を以下の要領で行った。 日時：平成23年3月6日(日) 場所：介護老人保健施設「国府の里」 内容：耳鼻咽喉科専門医による無料相談</p>	<p>1. 「耳の日」市民公開講座・無料相談会を以下の要領で行った。 日時：平成23年3月4日(金) 場所：新潟ユニゾンプラザ 内容：耳鼻咽喉科専門医による公開講座 「そこが知りたい！耳の穴」 「聞こえのしくみと音の知覚」</p>	<p>1. 「新潟日報」で広告(有料)。 2. TeNYテレビ新潟「医療の広場」で放送。 3. 「三条新聞」にて報道。 4. 上越地区の報道機関「上越よみうり」「上越タイムス」にて報道。</p>
富山県	<p>平成23年3月6日(日)に富山県総合福祉会館・サンシップとやまにおいて「耳の日無料相談会」を実施した。相談会には35名が訪れ、日耳鼻会員(開業医3名+大学所属医師ら)だけでなく、保健師、看護師、県更生相談所、聾学校教員、言語聴覚士、認定補聴器技能者、各聴覚障害者団体、手話要約筆記サークル、学生ボランティアなどのスタッフ約70名の参加を得て、盛況のうちに終わった。関連機関の連携として、年に一度のイベントとして定着している。</p>	<p>左記無料相談会後に、「市民公開講座」を実施した。30名の市民参加者を得て、「ここが聞きたい耳鼻科の病気」というタイトルで、耳以外の疾患についてもシンポジウム形式で講演を行った(司会：渡辺行雄、浅井正嗣、講師：高倉大匡、小林健二、渡辺行雄)。その後、質疑応答を受けつけ、熱心な討論があった。</p>	<p>新聞、テレビ、ラジオ等の他、情報誌などにも掲載して、事前PRを行った。例年のイベントとしてメディアなどでも定着しており、比較的スムーズに利用できるようになった。事前の新聞記事広告(北日本新聞、富山新聞)のほか、当日の相談会の内容も新聞記事など(北日本新聞、富山新聞)で紹介された。</p>
石川県	<p>無料相談会を以下の要領で行った。 日時：平成23年3月6日(日) 10:00~11:30 場所：金沢大学病院 宝ホール 内容：難聴と治療についての相談(補聴器の必要性など) 38名の相談を実施した。</p>	<p>講演会を以下の要領で行った。 日時：平成23年3月6日(日) 11:30~12:30 場所：金沢大学病院 宝ホール 内容： 1) 「補聴器との付き合い方と、最近の補聴器について」 徳野広泰(認定補聴器技能者・日本補聴器販売店協会石川県部会) 2) 「耳の病気について」 廣瀬みずき(金沢大学附属病院 耳鼻咽喉科、石川県補聴器キーパーソン)</p>	<p>北國新聞、北陸中日新聞で開催の案内広告が掲示された。</p>
福井県	<p>なし</p>	<p>公開講座を以下の要領で行った。 医療公開講座「聞こえのシンポジウム」 日時：平成23年3月12日(土)13:30~16:00 場所：福井県自治会館 内容：「難聴、人工内耳、補聴器について」 山田武千代(福井大学医学部附属病院)</p>	<p>なし</p>
山梨県	<p>右記講演の後に相談会を実施した。地方部会長と講演者と数名の耳鼻咽喉科専門医による講演内容並びに難聴を中心とした耳鼻咽喉科・頭頸部外科の病気、補聴器に関する相談会を行った。補聴器技能者への相談の方も数名おり有意義だった。相談会には20数名程が残られ、さまざまな相談があった。</p>	<p>耳の日フェスタ 耳の日記念講演会を以下の要領で行った。 日時：平成23年3月6日(日) 場所：岡島ローヤル会館 8階『ゴールドルーム』 講演会は、大体70名程の来場者があった。東京医科大学耳鼻咽喉科教授 河野淳医師の「耳はなぜあんなに？-難聴がもたらす影響とその対処：補聴器と人工内耳とQOL」と題し、難聴の克服のための補聴器と人工内耳、そして最も大切なQOLの改善についてわかりやすく説明し、有意義なものだった。</p>	<p>地元のテレビ山梨よりの報道要請があり、当日の夕方のニュースで、耳の日のイベントに関して紹介があった。</p>
長野県	<p>無料相談会を下記3施設で行った。 1. 日時：平成23年3月3日(木)15:00-16:00 場所：信州大学医学部附属病院 2. 日時：平成23年3月3日(木)15:00-16:00 場所：国立病院機構長野病院 3. 日時：平成23年3月3日(木)15:00-16:00 場所：岡谷市立病院</p>	<p>第65回信毎健康フォーラムを以下の要領で行った。 日時：平成23年3月19日(土)13:30~16:30 場所：東御市文化会館 内容：耳鼻科の病気 協賛：信濃毎日新聞社</p>	<p>1. 耳の日無料相談実施の連絡(長野県記者クラブ)。 2. 平成23年3月3日(木)の信州大学附属病院での無料相談会にNHK長野放送局、医療タイムスから取材があった。</p>

岐阜県	右記講演会の際に、耳疾患に関する無料相談会を行った。	第17回「耳の日のつどい」を以下の要領で行った。 日時：平成23年3月6日（日） 場所：じゅうろくプラザ 内容：耳疾患および補聴器に関する講演会	岐阜新聞・岐阜放送
静岡県	なし	『耳の日』市民公開講座を以下の要領で行った。 日時：平成23年3月5日 14:00～16:00 場所：浜松市地域情報センター 内容： 1. 『加齢に伴ってなぜ聞こえにくくなるの？その傾向と対策について』 中西啓（浜松医科大学 耳鼻咽喉科） 2. 『怖～い！生活習慣病？メタボリックシンドロームと睡眠時無呼吸症候群のはなし』 橋本泰幸（浜松医科大学 耳鼻咽喉科講師）	静岡新聞社・静岡放送、中日新聞社、NHK静岡放送
愛知県	なし	公開講座を以下の要領で行った。 1. 東名古屋医師会 長久手支部主催の一般市民向け講演 第3回「あのドクターにあのお話を」 日時：平成23年2月11日（金）14:00～16:30 場所：長久手「福祉の家」 講演：「めまいの原因と治療」 講師：杉山耳鼻咽喉科（愛知県・長久手町） 院長 杉山貴志子 参加者：120名 2. 厚生労働科学研究・研究成果等普及啓発事業による成果発表会 市民公開講座 耳からくるめまい、ふらつき、耳鳴—生活習慣との関連— 日時：平成23年2月18日（金）14:00～16:30 場所：ウインクあいち 講演内容： 市民を対象に無料で、耳からくるめまいについての公開講座を行った。 講師：中島務（名古屋大学耳鼻咽喉科 教授） 長縄慎二（名古屋大学放射線科 教授） 長沼英明（北里大学耳鼻咽喉科 講師） 鈴木富夫 （名古屋大学病院栄養管理部 副部長） 参加者：130名 3. 愛知県医師会健康教育講座 日時：平成23年3月19日（土）14:00～16:30 場所：愛知県医師会館9階講堂 講演：「耳鳴りの対応と初めての補聴器」 講師：柘植勇人 （名古屋第一赤十字病院 耳鼻咽喉科部長） 参加者：243名	中日新聞 平成23年1月15日（土）朝刊に、2月18日（金）に市民公開講座を開催する旨、収載された。
三重県	右記講演会と併せて無料相談会を行った。 日時：平成23年3月6日（日） 場所：四日市市文化会館 内容： 39名の方が無料相談に来られた。四日市地区の耳鼻咽喉科医が相談員を務めた。聴力検査は36名の方が受けた。	市民公開講座を以下の要領で行った。 日時：平成23年3月6日（日） 10:30～12:00 場所：四日市市文化会館 第3ホール 内容： 1. 「子どもの耳ときこえのはなし」 増田佐和子（国立病院機構三重病院耳鼻咽喉科医長） 2. 「成人の耳の病気」 竹内万彦（三重大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科 教授） 参加者：101名。	1. 報道機関の協力としては中日新聞社にお願いした。 2. 四日市ケーブルテレビのシーティーワイで耳の日講演会の状況をストリーミング放送していただいた。

滋賀県	「耳の無料相談会」を以下の要領で行った。 日時：平成23年3月13日(日) 場所：滋賀県障害者更生相談所(草津市) 内容： 1. 耳鼻咽喉科医師2名による検診、助言、指導 2. 聴能技師による聴力検査、補聴器適合検査および装用指導 3. 補聴器の簡単な修理、点検、聴能機器などの展示	なし	なし
京都府	相談会を以下の要領で行った。 1. 耳と補聴器の相談会 日時：平成23年3月3日(木) 場所：京都市身体障害者リハビリテーションセンター 内容： 1) 耳鼻咽喉科医師による医療相談 2) 言語聴覚士による聴力検査 3) 認定補聴器技能者による補聴器に関する相談 相談者：22名 2. 耳の相談会 日時：平成23年3月3日(木) 場所：京都社会福祉法人ライトハウス 内容： 1) 耳鼻咽喉科医師による耳に関する相談 相談者：69名 3. 耳の相談会 日時：平成23年3月6日(日) 場所：京都産業会館シルクホール 内容： 1) 耳鼻咽喉科医師による耳に関する相談 相談者：38名	耳の日記念公開講演会を以下の要領で行った。 日時：平成23年3月6日(日) 場所：京都産業会館シルクホール 内容： 主題 「聞こえを大切に」 1. 「聞こえの仕組みと難聴の治療方法」 伊藤壽一(京都大学) 2. 「補聴器の選び方と最近の進歩」 坂口博史(京都府立医科大学) 参加者：180名	京都市民しんぶん・京都新聞にて広報。
大阪府	1. 「第47回耳の日特別相談会」を平成23年3月6日(日)に、大阪市立大学と東神実業の共催で行った。参加者169名、そのうち相談者は93名であった。 2. 「第18回補聴器無料相談会」を平成22年2月27日(日)に、ハートンホールにて、大阪府耳鼻咽喉科医会の主催で行った。相談者は52名であった。	平成22年2月27日(日)、毎日新聞オーバルホールにて第15回耳の日セミナー「耳の健康を考える」を行った。 主催は大阪府耳鼻咽喉科医会で、(社)大阪府耳鼻咽喉科医会副会長 佐野光仁医師、大阪医科大学耳鼻咽喉科教授 河田了医師、大阪大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科助教 川島貴之医師が講演した。受講者は450名であった。	1. 毎日放送ラジオ「ドクターM」にて放送、2月5日(土)、19日(土)に関西医科大学附属滝井病院准教授・岩井大医師が講演した。 2. NHKラジオ「関西ラジオワイド・季節の健康」にて放送、2月2日(水)、16日(水)に(社)大阪府耳鼻咽喉科医会理事 松田泰明医師が講演した。
兵庫県	耳の日無料相談会を以下の要領で行った。 1. 神戸大学 日時：平成23年3月7日(月)15:00～16:00 場所：耳鼻咽喉科頭頸部外科外来 相談者：7名 2. 兵庫医科大学 日時：平成23年3月5日(土)9:00～10:30 場所：耳鼻咽喉科外来 相談者：4名 3. 神戸市立医療センター中央市民病院 日時：平成23年3月3日(木)9:00～11:45 場所：耳鼻咽喉科 相談者：4名 〈阪神地区〉 1. 川西市 耳の日相談 日時：平成23年3月5日(土)14:00～16:00 場所：川西市保健センター 相談者：13名 2. 宝塚市 耳の日の集いと相談会 日時：平成23年3月6日(日)10:00～16:00 場所：宝塚市総合福祉センター 相談者：20名	〈神戸地区〉 「耳の日講演会および相談会」 日時：平成23年3月5日(土)14:00～16:30 場所：神戸市勤労会館 内容： 1. 『めまい、耳鳴について』 谷本均(神戸大学) 2. 『やさしい補聴器の話』 大津雅秀(県立こども病院) 参加者：100名(相談者：54名) 〈播州地区〉 「耳の日の集い」 日時：平成23年3月3日(木)13:30～14:30 場所：姫路市民会館 内容：『耳のお話』深澤元晴(姫路市) 参加者：38名(補聴器相談者：4名)	神戸新聞紙上座談会 2月27日(日)紙面掲載 ・奥中美恵子(西宮市 明和病院) ・阪倉真紀子(神戸市) ・藤田彰(神戸市) 〈阪神地区〉 ケーブルテレビ放送： 2月28日(月)～3月6日(日) 『乳幼児の難聴と検査法』 奥中美恵子(西宮市 明和病院)

奈良県	無料相談会を以下の要領で行った。 日時：平成23年3月3日(木) 場所：奈良県医師会館(橿原市) 主催：日耳鼻奈良県地方部会、 奈良県耳鼻咽喉科医会、 奈良県医師会耳鼻咽喉科部会三部会 協力者：日耳鼻奈良県地方部会員1名、言語聴覚士1名および全国補聴器販売店協会奈良県支部の補聴器説明員数名、奈良市要約筆記サークル、奈良県医師会職員 状況：無料相談、聴力検査と耳の病気の個人相談や補聴器装用に関する指導などを行った。 参加者：約60名	講演会を以下の要領で行った。 日時：平成23年3月3日(木) 場所：奈良県医師会館(橿原市) 主催：日耳鼻奈良県地方部会、 奈良県耳鼻咽喉科医会、 奈良県医師会耳鼻咽喉科部会三部会 講演：「耳の病気・難聴と補聴器」 細井裕司 (奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学教室教授)	奈良県の市町村広報紙に講演会の予告が掲載された。
和歌山県	無料相談会を各病院(8施設)で実施した。 相談者は8名であった。 1. 和歌山県立医科大学附属病院耳鼻咽喉科 (平成23年3月3日(木) 14:00~15:00) 2. 日赤和歌山医療センター耳鼻咽喉科 (平成23年3月4日(金) 14:00~16:00) 3. 和歌山労災病院耳鼻咽喉科 (平成23年3月3日(木) 15:00~16:00) 4. 済生会有田病院耳鼻咽喉科 (平成23年3月1日(火) 15:00~16:30) 5. 国保日高総合病院耳鼻咽喉科 (平成23年3月4日(金) 14:00~15:00) 6. 社保紀南病院耳鼻咽喉科 (平成23年3月4日(金) 14:00~15:00) 7. 公立那賀病院耳鼻咽喉科 (平成23年3月2日(水) 14:00~15:00) 8. ビッグ愛3F (平成23年3月4日(金) 14:00~15:00)	なし	県広報室より、新聞社・放送局・情報誌等に資料を配付していただき、数社に無料相談実施日を掲載していただいた。
鳥取県	なし	講演を以下の要領で行った。 日時：平成23年4月23日(土) 10:30-12:00 場所：鳥取県立図書館 内容：耳鼻咽喉科・頭頸部外科の最新治療	朝日新聞掲載「耳鳴りについて」 (掲載日 平成23年3月3日(木))
島根県	平成23年3月5日(土)「耳の日」講演会終了後、無料相談会を実施した。	平成23年3月5日(土)「聞こえの仕組みと耳の病気-小児を中心に-」をテーマに、出雲市で講演会を実施した。	平成23年3月3日(木)「難聴の進行 放置は危険」についての記事が山陰中央新報に掲載された。
岡山県	平成23年3月6日(日)岡山衛生会館にて5名の耳鼻科医が「耳の病気相談」「人工内耳相談」「補聴器相談」を実施した。約40人の相談に応じた。また5名の認定補聴器技能者が「補聴器の無料チェック・クリーニング」を行い、約40人の希望があった。また5名の言語聴覚士が「無料聴力検査」を行い、約60人の希望があった。	平成23年3月6日(日)岡山衛生会館にて「平成22年度耳の日の集い」を開催し、川崎医科大学耳鼻咽喉科原田保教授の講演「いろいろな難聴について」と、映画「春との旅」の上映があり、約150人の参加者があった。	ONIビジョンと山陽新聞社の協力があつた。
広島県	第18回難聴・補聴器よろず相談会を以下の要領で行った。 日時：平成23年3月6日(日) 受付時間 10:00~12:00 場所：釣土田公民館 (広島県呉市倉橋町字大坪7529) 主催：日本耳鼻咽喉科学会広島県地方部会 広島県耳鼻咽喉科医会 後援：広島県, 安芸地区医師会, 呉市医師会 協力：広島県身体障害者更生相談所 入場者数：3名 その他参考となる事項： 参加医師5名、参加言語聴覚士1名	なし	中国新聞社に広報依頼。

山口県	なし	<p>1. たまご会耳の日講演会 日時：平成23年2月19日(土) 9:40～12:00 場所：山口南総合支援学校 内容：聴覚障害者2名の体験談と聴覚障害児の交流活動 参加者：約40組の難聴児と保護者が参加</p> <p>2. 耳の日市民公開講座 日時：平成23年2月19日(土) 14:00～16:00 場所：下松市スタービア下松 内容：「ストレスとメニエール病」 「嗅覚について」 「スギ花粉症について」 参加者：約200人</p> <p>3. 耳の日市民公開講座 日時：平成23年3月6日(日) 10:00～12:00 場所：海峡メッセ下関 内容： 総合司会 山下裕司医師(山口大教授) 「知っておきたい鼻の病気と鼻づまり」 山下裕司医師(山口大教授) 1) 「鼻づまりが大人と子どもの睡眠に及ぼす影響」原浩貴医師(山口大) 2) 「鼻の病気と中耳炎の関係について」下郡博明医師(山口大) 3) 「鼻の病気 最新の手術治療のご紹介」橋本誠医師(山口大)</p> <p>4. 会場からの質疑応答</p>	「耳の日」の広報が地方紙(宇部日報)に掲載された。
徳島県	なし	<p>耳の日の講演会を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成23年2月27日(日) 13:30～16:00 場所：徳島東急イン6階 うず潮 内容：「高度難聴と人工内耳」 武田憲昭医師(徳島大学教授)</p>	ケーブルテレビトクシマで、武田憲昭医師(徳島大学教授)による「高度難聴と人工内耳」の講演を放送(平成23年4月19日～5月1日)。
香川県	右記講演会終了後に補聴器相談を行った。	<p>耳の日記念講演会を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成23年3月6日(日) 場所：丸亀市保健福祉センター 内容： 1. 難聴のはなし 2. 補聴器の上手な買い方・使い方</p>	新聞、地方自治体広報誌に耳の日記念講演会開催の案内が掲載された。
愛媛県	平成23年2月27日(日)に新居浜市心身障害者福祉センターにおいて、「新居浜難聴医療・補聴器相談会」を実施した。	<p>「第23回愛媛ヒアリング研究会(EHA)」を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成23年3月13日(日)13:00～16:00 場所：愛媛大学南加記念ホール 内容： 「人工内耳を巡る現状と課題」、「補聴器外来の現況とフィッティング難渋例の検討」などの講演があった。</p>	なし
高知県	高知県地方部会のホームページ上で、インターネット無料相談を実施した。	なし	高知新聞へ関連記事を掲載。(インターネット無料相談の案内についても併せて掲載)

福岡県	<p>1. 福岡地区耳鼻咽喉科専門医会（五孔会）主催で第23回「耳の日」イベントを平成23年3月6日（日）、アクロス福岡に於いて開催し、今年も悪天気にもかかわらず、多くの来場者が訪れた。コーナー企画としては、昨年同様、睡眠時無呼吸症候群、内視鏡による鼓膜供覧、補聴器の相談、ティンパノメトリー、聴力検査、花粉症相談、人工内耳、薬剤師による薬の相談、中途失聴難聴者福祉協会による相談、耳鼻科専門医による無料健康相談、子供の聞こえとことばの相談、講演などを行った。昨年より追加された、福岡県言語聴覚士会が後援団体として参加され「大人のことばと嚙下障がいの相談」のコーナーも行った。各コーナーは今年も昨年を上回る相談者が訪れ、盛会となった。また、福岡県地方部会は後援として参加した。</p> <p>2. 北九州市耳鼻咽喉科専門医会では、平成23年3月6日（日）に東部障害者福祉会館「ウェル戸畑」において北九州市難聴者・中途失聴者協会と共催で「平成23年難聴者耳の日記念市民集会」を開催し、約60名近くの方が来場された。今年は、記念講演と耳鼻咽喉科専門医による耳に関する相談などを行った。</p>	<p>1. 福岡地区耳鼻咽喉科専門医会の主催で、第23回「耳の日」講演会を平成23年3月6日（日）にアクロス福岡で開催した。講演は4題で、福岡市薬剤師会 岸田義博先生には「知っておきたい薬の知識～骨粗鬆症とクスリの話～」を、NPO花粉情報協会 東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科准教授 今井透先生には「花粉情報を基にした花粉症対策」と題し、花粉情報を基にした花粉症対策についてわかりやすく、また、すぐに役立つように説明して頂いた。福岡県言語聴覚士会 佐々木哲先生には「おいしく安全に食べるために～ご存知ですか？摂食嚙下障害への対応」を、五孔会 耳鼻咽喉科たか野クリニック 高野潤先生には「きこえのしくみ～耳の構造ときこえのしくみ～」についてそれぞれ役立つ内容について詳しくご講演いただいた。また、ゲスト講演として、難聴のプロ・ボディーボーダー YUMIEさんには、「Dream in your hand」と題し、難聴者としてのこれまでの経験談を聞かせて頂き、聴衆は深い感銘を受けた。今年はおよそ198名の方にご来場いただいた。</p> <p>2. 北九州市耳鼻咽喉科専門医会では、平成23年3月6日（日）に「聞こえにくいと感じたら」と題し、掖済会門司病院耳鼻咽喉科医長 成山謙一先生による記念講演を、また北九州市障害福祉センター言語聴覚士の志賀美代子先生には「難聴者の便利な生活用具」についてご講演いただいた。成山先生には、病気の症状の特徴や原因、及び治療方法などについて実例を挙げ、分かり易くご講演いただき大変好評だった。また、志賀先生には、難聴者の方々の日常生活における悩みを解決する方法について分かり易くお話をいただいた。来場者は60名程の方が訪れた。</p>	<p>1. 福岡地区耳鼻咽喉科専門医会では、2月17日（木）朝日新聞朝刊、2月19日（土）朝日新聞夕刊、2月21日（月）西日本新聞朝刊、2月24日（木）毎日新聞朝刊、3月3日（木）読売新聞、福岡市・春日市の市政だよりに掲載した。その他、公民館、薬剤師会、補聴器販売店、中途失聴者難聴者協会を通して、パンフレットを配布し、またポスターの掲示を行った。その他、福岡市市役所の情報プラザ、アクロス福岡の文化観光情報ひろば・福岡市の市民福祉プラザ・健康づくりセンター・総合図書館にパンフレットを配布した。</p> <p>2. 北九州市耳鼻咽喉科専門医会では、北九州市政だより、福祉施設・耳鼻咽喉科医院・認定補聴器専門店などに案内文を掲載した。</p>
佐賀県	平成23年2月6日（日）武雄市主催による第3回たけおの食育まつりの行事の一環として、武雄市文化会館（武雄市）に於いて「耳の日無料相談会」を行った。内容は佐賀大学耳鼻咽喉科医師による問診・診察・相談、場合に応じ聴力検査、補聴器相談。10:00～12:00で31名の相談者があった。	なし	西日本新聞佐賀県版平成23年3月3日（木）付に第56回耳の日広告を掲載。
長崎県	無料相談を以下の要領で行った。 日時：平成23年3月6日（日） 場所：メルカ築町 内容：補聴器、人工内耳について	耳の日講演会を以下の要領で行った。 日時：平成23年3月6日（日） 場所：メルカ築町 内容： 1. 補聴器の進歩と将来 神田幸彦 （神田耳鼻咽喉科entクリニック院長） 2. ほっておくと怖い耳の病気 限上秀高（長崎大学耳鼻咽喉科准教授） 3. 「耳鳴」が気になりませんか？—特に耳鳴の治療について— 重野浩一郎（重野耳鼻咽喉科院長） その他：聴導犬の紹介（ビデオ） 萩原美奈津（聴導犬育成協会）	長崎新聞：健康欄でのイベント紹介 KTNテレビ長崎：番組内でのイベント紹介
熊本県	なし	一般向けの講演会を以下の要領で行った。 日時：平成23年3月19日（土）13:00～16:00 場所：天草市民センター 大会議室 内容：「人工内耳について」 人工内耳装用者の体験発表 質疑応答 講師：鮫島靖浩 （熊本大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 共催：日本耳鼻咽喉科学会熊本県地方部会 熊本県難聴者中途失聴者協会 参加者：約50名	なし
大分県	第11回耳の日無料相談会を以下の要領で行った。 日時：平成23年3月6日（日）10:00～13:00 場所：トキハ会館（大分市） 相談者：36名	なし	なし

宮崎県	平成23年3月6日(日)13:00から16:00まで実施した。7つのブース(補聴器相談を含む)を作り、日耳鼻専門医15名と言語聴覚士1名で対応した。参加者は高齢者の方が多かった(最高齢98歳)。相談件数は全36件であった。相談内容に関しては、耳鳴りに関するものが22件と最多であり、次いで補聴器に関する相談が多かった。鼻・のどに関する相談は少なかった。TRTに関する相談希望者が多く、急遽合同での相談会を開催した。	講演会を以下の要領で行った。 日時：平成23年3月6日(日)13:00～14:30 内容： 1. 「めまい・うつはきつと良くなる！一耳鼻科と精神科のお話ー」 2. 「鼻のトラブルQ&A」 3. 「耳鳴りは治るか？」 無料相談会に来場された方も含め、計73名の方に来場頂いた。講演会を目的に来場された方も多く約半数を占めた。アンケートの集計結果では、満足頂けた方がほぼ大多数を占めた。講演資料の配布希望、聴衆席の配置の問題(後ろの方はスライドが見えにくい)等貴重なご意見も頂けた。講演の途中でも質問可能なスタイルとし、講演終了後には活発な質疑応答が行われた。	1. 県内の主要な新聞社4社に広告掲載を依頼。以下がその詳細である。 1) 宮崎日日新聞 3月3日(木)掲載 2) 朝日新聞 2月24日(木) 3月2日(水)掲載 3) 読売新聞 2月17日(木) 2月24日(木)掲載 4) 毎日新聞 2月28日(月)掲載 (全て、半2段) 2. 本学企画総務部と連携し以下の事を行った。 1) 本学インフォメーションコーナー及びサテライト・オフィスでの告知。2月15日(火)にはサテライト・オフィス街頭モニターでのCM放映開始。 2) 2月23日(水)にはプレスリリースを行い、インフォメーションコーナー・お知らせコーナー等での告知を依頼。また当日の取材に関してもお願いしたが、残念ながら当日の取材は無く記事としても取り上げてもらえなかった。来年度以降の検討課題としたい。 3) 2月23日(水)に、本学HPイベントカレンダーへの掲載。 4) 2月4日(金)には市役所保育係及び介護福祉(高齢福祉)係に、市内全ての保育園及び地域の高齢者の方への告知を依頼。
鹿児島県	なし	第4回耳の日ならびにアレルギー週間公開講座を以下の要領で開催した。 日時：平成23年3月6日(日) 13:00～14:10 場所：鹿児島よかセンター 内容： 1. 聞こえのしくみと難聴・耳鳴り・補聴器 大堀純一郎医師(鹿児島大学 耳鼻咽喉科) 2. めまいの原因と治療～自分でできるめまいリハビリまで～ 宮之原郁代医師(鹿児島大学 耳鼻咽喉科) 3. アレルギー性鼻炎についての最近の話題 黒野祐一医師(鹿児島大学 耳鼻咽喉科教授) 参加者：56名	なし
沖縄県	平成23年3月6日(日)、「沖縄県立博物館・美術館」において市民公開講座耳の日講演会に併設する形で耳の日無料相談を実施した。相談者数は8人であった。	平成23年3月6日(日)、「沖縄県立博物館・美術館」において市民公開講座耳の日講演会を開催した。講演内容は①耳からくる「めまい」、②子どもの中耳炎ーお子様のことでお悩みのお母様のためにー、③補聴器と人工内耳ー実りある人生のために、よりよい聞こえをーの三講演を行った。参加者は91名であった。	3月1日(火)、琉球放送(RBC iラジオ)において耳の日についてのインタビューと市民公開講座耳の日講演会についての報道協力を得た。